

平成28年3月24日

各 位

会社名 大和証券投資信託委託株式会社  
(管理会社コード:13054)  
代表者名 代表取締役社長 白 川 真  
問合せ先 経営企画部 近藤 龍一郎  
(TEL. 03-5555-4946)

## 上場ETF(管理会社:大和証券投資信託委託)に関する日々の開示事項 1/2

大和証券投資信託委託株式会社を管理会社として上場するETF銘柄について、以下のとおり平成28年3月23日現在の状況をご報告します。

### 上場ETF銘柄(16銘柄)

掲載番号	銘柄名	銘柄コード	上場取引所
1	ダイワ上場投信－日経225	1320	東
2	ダイワ上場投信－トピックス	1305	東
3	ダイワ上場投信－トピックス・コア30	1310	東
4	ダイワ上場投信－東証電気機器株価指数	1610	東
5	ダイワ上場投信－東証銀行業株価指数	1612	東
6	ダイワ上場投信・TOPIX Ex-Financials	1585	東
7	ダイワ上場投信－JPX日経400	1599	東
8	ダイワ上場投信－日経平均レバレッジ・インデックス	1365	東
9	ダイワ上場投信－日経平均ダブルインバース・インデックス	1366	東
10	ダイワ上場投信－TOPIXレバレッジ(2倍)指数	1367	東
11	ダイワ上場投信－TOPIXダブルインバース(-2倍)指数	1368	東
12	ダイワ上場投信－日経平均インバース・インデックス	1456	東
13	ダイワ上場投信－TOPIXインバース(-1倍)指数	1457	東
14	ダイワ上場投信－JPX日経400レバレッジ・インデックス	1464	東
15	ダイワ上場投信－JPX日経400インバース・インデックス	1465	東
16	ダイワ上場投信－JPX日経400ダブルインバース・インデックス	1466	東

\*各銘柄の状況につきましては、次ページ以降をご参照ください。

なお、各銘柄名をクリックしていただくと、各銘柄の保有状況が表示されます。

以上

平成28年3月24日

各 位

会社名 大和証券投資信託委託株式会社  
代表者名 代表取締役社長 白 川 真  
(コード番号 1320)  
問合せ先 経営企画部 近 藤 龍 一 郎  
(TEL. 03-5555-4946)

### 『ダイワ上場投信一日経225』に関する日々の開示事項

1. 『ダイワ上場投信一日経225』の上場受益権口数  
(平成28年3月23日 現在)

**85,692,209 口**

2. 『ダイワ上場投信一日経225』の純資産総額  
(平成28年3月23日 現在)

**1,495,279,474,126 円**

3. 『ダイワ上場投信一日経225』の一口あたりの純資産額  
(平成28年3月23日 現在)

**17,449.4 円**

4. 『ダイワ上場投信一日経225』の一口あたりの純資産額と  
『日経平均株価』の終値の変動率に係る乖離率  
(平成28年3月23日 現在)

**0.00 %**

5. (別紙)設定にかかる株式のポートフォリオ (平成28年3月24日 現在)

[掲載番号:1]

## ダイワ上場投信一日経225(設定ポートフォリオ)

本日をバスケット提示日とする追加設定日は下記のとおりですが、追加設定日前の受付日が受付停止日になっているため、バスケットの提示は行いません。

バスケット提示日 = 平成28年3月24日  
追加設定日 = 平成28年3月30日

平成28年3月24日

各 位

会社名 大和証券投資信託委託株式会社  
代表者名 代表取締役社長 白 川 真  
(コード番号 1305)  
問合せ先 経営企画部 近 藤 龍 一 郎  
(TEL. 03-5555-4946)

### 『ダイワ上場投信―トピックス』に関する日々の開示事項

1. 『ダイワ上場投信―トピックス』の上場受益権口数

(平成28年3月23日 現在)

**905,510,547 口**

2. 『ダイワ上場投信―トピックス』の純資産総額

(平成28年3月23日 現在)

**1,285,068,746,587 円**

3. 『ダイワ上場投信―トピックス』の一口あたりの純資産額

(平成28年3月23日 現在)

**1,419.16 円**

4. 『ダイワ上場投信―トピックス』の一口あたりの純資産額と  
『東証株価指数(TOPIX)』の終値の変動率に係る乖離率

(平成28年3月23日 現在)

**0.00 %**

5. (別紙)設定にかかる株式のポートフォリオ (平成28年3月24日 現在)

[掲載番号:2]

## ダイワ上場投信ートピックス(設定ポートフォリオ)

本日をバスケット提示日とする追加設定日は下記のとおりですが、追加設定日前の受付日が受付停止日になっているため、バスケットの提示は行いません。

バスケット提示日 = 平成28年3月24日  
追加設定日 = 平成28年3月30日

平成28年3月24日

各 位

会社名 大和証券投資信託委託株式会社  
代表者名 代表取締役社長 白 川 真  
(コード番号 1310)  
問合せ先 経営企画部 近 藤 龍 一 郎  
(TEL. 03-5555-4946)

『ダイワ上場投信―トピックス・コア30』  
に関する日々の開示事項

1. 『ダイワ上場投信―トピックス・コア30』の上場受益権口数  
(平成28年3月23日 現在)

**2,602,584 口**

2. 『ダイワ上場投信―トピックス・コア30』の純資産総額  
(平成28年3月23日 現在)

**1,680,550,489 円**

3. 『ダイワ上場投信―トピックス・コア30』の一口あたりの純資産額  
(平成28年3月23日 現在)

**645.724 円**

4. 『ダイワ上場投信―トピックス・コア30』の一口あたりの純資産額と  
『TOPIX Core30 指数』の終値の変動率に係る乖離率  
(平成28年3月23日 現在)

**0.00 %**

5. (別紙)設定にかかる株式のポートフォリオ (平成28年3月24日 現在)

[掲載番号:3]

## ダイワ上場投信ートピックス・コア30(設定ポートフォリオ)

本日をバスケット提示日とする追加設定日は下記のとおりですが、追加設定日前の受付日が受付停止日になっているため、バスケットの提示は行いません。

バスケット提示日 = 平成28年3月24日  
追加設定日 = 平成28年3月30日

平成28年3月24日

各 位

会社名 大和証券投資信託委託株式会社  
代表者名 代表取締役社長 白 川 真  
(コード番号 1610)  
問合せ先 経営企画部 近 藤 龍 一 郎  
(TEL. 03-5555-4946)

『ダイワ上場投信—東証電気機器株価指数』  
に関する日々の開示事項

1. 『ダイワ上場投信—東証電気機器株価指数』の上場受益権口数

(平成28年3月23日 現在)

1,023,700 口

2. 『ダイワ上場投信—東証電気機器株価指数』の純資産総額

(平成28年3月23日 現在)

1,703,871,910 円

3. 『ダイワ上場投信—東証電気機器株価指数』の一口あたりの純資産額

(平成28年3月23日 現在)

1,664.425 円

4. 『ダイワ上場投信—東証電気機器株価指数』の一口あたりの純資産額と  
『東証電気機器株価指数』の終値の変動率に係る乖離率

(平成28年3月23日 現在)

0.00 %

5. (別紙)設定にかかる株式のポートフォリオ (平成28年3月24日 現在)



[掲載番号:4]

## ダイワ上場投信—東証電気機器株価指数(設定ポートフォリオ)

本日をバスケット提示日とする追加設定日は下記のとおりですが、追加設定日前の受付日が受付停止日になっているため、バスケットの提示は行いません。

バスケット提示日 = 平成28年3月24日  
追加設定日 = 平成28年3月30日

平成28年3月24日

各 位

会社名 大和証券投資信託委託株式会社  
代表者名 代表取締役社長 白 川 真  
(コード番号 1612)  
問合せ先 経営企画部 近 藤 龍 一 郎  
(TEL. 03-5555-4946)

『ダイワ上場投信—東証銀行業株価指数』  
に関する日々の開示事項

1. 『ダイワ上場投信—東証銀行業株価指数』の上場受益権口数  
(平成28年3月23日 現在)

**4,673,862 口**

2. 『ダイワ上場投信—東証銀行業株価指数』の純資産総額  
(平成28年3月23日 現在)

**681,205,831 円**

3. 『ダイワ上場投信—東証銀行業株価指数』の一口あたりの純資産額  
(平成28年3月23日 現在)

**145.748 円**

4. 『ダイワ上場投信—東証銀行業株価指数』の一口あたりの純資産額と  
『東証銀行業株価指数』の終値の変動率に係る乖離率  
(平成28年3月23日 現在)

**0.00 %**

5. (別紙)設定にかかる株式のポートフォリオ (平成28年3月24日 現在)

[掲載番号:5]

## ダイワ上場投信—東証銀行業株価指数(設定ポートフォリオ)

本日をバスケット提示日とする追加設定日は下記のとおりですが、追加設定日前の受付日が受付停止日になっているため、バスケットの提示は行いません。

バスケット提示日 = 平成28年3月24日  
追加設定日 = 平成28年3月30日

平成28年3月24日

各 位

会社名 大和証券投資信託委託株式会社  
代表者名 代表取締役社長 白 川 真  
(コード番号 1585)  
問合せ先 経営企画部 近 藤 龍 一 郎  
(TEL. 03-5555-4946)

『ダイワ上場投信・TOPIX Ex-Financials』  
に関する日々の開示事項

1. 『ダイワ上場投信・TOPIX Ex-Financials』の上場受益権口数  
(平成28年3月23日 現在)

**20,850,804 口**

2. 『ダイワ上場投信・TOPIX Ex-Financials』の純資産総額  
(平成28年3月23日 現在)

**24,451,403,506 円**

3. 『ダイワ上場投信・TOPIX Ex-Financials』の一口あたりの純資産額  
(平成28年3月23日 現在)

**1,172.684 円**

4. 『ダイワ上場投信・TOPIX Ex-Financials』の一口あたりの純資産額と  
『TOPIX Ex-Financials』の終値の変動率に係る乖離率  
(平成28年3月23日 現在)

**0.00 %**

5. (別紙)設定にかかる株式のポートフォリオ (平成28年3月24日 現在)

[掲載番号:6]

## ダイワ上場投信・TOPIX Ex-Financials (設定ポートフォリオ)

本日をバスケット提示日とする追加設定日は下記のとおりですが、追加設定日前の受付日が受付停止日になっているため、バスケットの提示は行いません。

バスケット提示日 = 平成28年3月24日  
追加設定日 = 平成28年3月30日

平成28年3月24日

各 位

会社名 大和証券投資信託委託株式会社  
代表者名 代表取締役社長 白 川 真  
(コード番号 1599)  
問合せ先 経営企画部 近 藤 龍 一 郎  
(TEL. 03-5555-4946)

『ダイワ上場投信－JPX日経400』  
に関する日々の開示事項

1. 『ダイワ上場投信－JPX日経400』の上場受益権口数  
(平成28年3月23日 現在)

**5,529,415 口**

2. 『ダイワ上場投信－JPX日経400』の純資産総額  
(平成28年3月23日 現在)

**68,506,488,509 円**

3. 『ダイワ上場投信－JPX日経400』の一口あたりの純資産額  
(平成28年3月23日 現在)

**12,389.464 円**

4. 『ダイワ上場投信－JPX日経400』の一口あたりの純資産額と  
『JPX日経インデックス400』の終値の変動率に係る乖離率  
(平成28年3月23日 現在)

**0.00 %**

5. (別紙)設定にかかる株式のポートフォリオ (平成28年3月24日 現在)

[掲載番号:7]

## ダイワ上場投信－JPX日経400(設定ポートフォリオ)

本日をバスケット提示日とする追加設定日は下記のとおりですが、追加設定日前の受付日が受付停止日になっているため、バスケットの提示は行いません。

バスケット提示日 = 平成28年3月24日  
追加設定日 = 平成28年3月30日

平成28年3月24日

各 位

会社名 大和証券投資信託委託株式会社  
代表者名 代表取締役社長 白 川 真  
(コード番号 1365)  
問合せ先 経営企画部 近 藤 龍 一 郎  
(TEL. 03-5555-4946)

『ダイワ上場投信－日経平均レバレッジ・インデックス』  
に関する日々の開示事項

1. 『ダイワ上場投信－日経平均レバレッジ・インデックス』の上場受益権口数  
(平成28年3月23日 現在)

4,845,000 口

2. 『ダイワ上場投信－日経平均レバレッジ・インデックス』の純資産総額  
(平成28年3月23日 現在)

42,771,409,776 円

3. 『ダイワ上場投信－日経平均レバレッジ・インデックス』の一口あたりの純資産額  
(平成28年3月23日 現在)

8,827.95 円

4. 『ダイワ上場投信－日経平均レバレッジ・インデックス』の一口あたりの純資産額と  
『日経平均レバレッジ・インデックス』の終値の変動率に係る乖離率  
(平成28年3月23日 現在)

-0.63 %



●「日経平均レバレッジ・インデックス」に内在する性質に関する注意点

対象指標とする「日経平均レバレッジ・インデックス」は原指標の「日経平均株価」の変動率の「2倍」の値動きになる指数で、「日経平均株価」の1日の変化率(前日終値と当日終値とを比較して算出)を「2倍」したものを前日の指数値に乗じて算出されます。指標と原指標は完全な正相関ではないため、複数日以上での計算期間では、複利効果のため指数値は一般的に「日経平均株価」の変動率の「2倍」とはならず、計算上、差が生じます。この差は当該期間中の「日経平均株価」の値動きによって変化し、プラスの方向にもマイナスの方向にもどちらにも生じる可能性があります。一般に、「日経平均株価」の値動きが一定の範囲内で上昇・下落を繰り返した場合に、マイナスの方向に差が生じ、対象指標は逓減する可能性が高くなります。また、一般に、当該期間が長くなればなるほどその差が大きくなり、対象指標の逓減が強まる特性を持ちます。したがって、当ファンドは、一般的に中長期の投資には向かず、比較的短期間の投資に向く金融商品です。また、原指標に連動するファンドに比べ、当ファンドでは利益・損失の額が大きくなることにも注意が必要です。

【「日経平均レバレッジ・インデックス」とファンドの基準価額の乖離に関する注意点】

ファンドの基準価額の変動率と日経平均レバレッジ・インデックスの変動率とを一致させることを目指しますが、信託報酬、売買委託手数料、監査費用等の費用負担、追加設定・一部解約の影響、日経平均株価の値動きと日経平均先物の値動きの差異等の影響により、基準価額の変動率を日経平均レバレッジ・インデックスの変動率と一致させることをお約束できるものではありません。

平成28年3月24日

各 位

会社名 大和証券投資信託委託株式会社  
代表者名 代表取締役社長 白 川 真  
(コード番号 1366)  
問合せ先 経営企画部 近 藤 龍 一 郎  
(TEL. 03-5555-4946)

『ダイワ上場投信－日経平均ダブルインバース・インデックス』  
に関する日々の開示事項

1. 『ダイワ上場投信－日経平均ダブルインバース・インデックス』の上場受益権口数  
(平成28年3月23日 現在)

**550,000 口**

2. 『ダイワ上場投信－日経平均ダブルインバース・インデックス』の純資産総額  
(平成28年3月23日 現在)

**4,378,624,946 円**

3. 『ダイワ上場投信－日経平均ダブルインバース・インデックス』の一口あたりの純資産額  
(平成28年3月23日 現在)

**7,961.14 円**

4. 『ダイワ上場投信－日経平均ダブルインバース・インデックス』の一口あたりの純資産額と  
『日経平均ダブルインバース・インデックス』の終値の変動率に係る乖離率  
(平成28年3月23日 現在)

**0.62 %**

●「日経平均ダブルインバース・インデックス」に内在する性質に関する注意点

対象指標とする「日経平均ダブルインバース・インデックス」は原指標の「日経平均株価」の変動率の「-2倍」(マイナス2倍)の値動きになる指数で、「日経平均株価」の1日の変化率(前日終値と当日終値とを比較して算出)を「-2倍」したものを前日の指数値に乗じて算出されます。指標と原指標は完全な逆相関ではないため、複数日以上の計算期間では、複利効果のため指数値は一般的に「日経平均株価」の変動率の「-2倍」とはならず、計算上、差が生じます。この差は当該期間中の「日経平均株価」の値動きによって変化し、プラスの方向にもマイナスの方向にもどちらにも生じる可能性があります。一般に、「日経平均株価」の値動きが一定の範囲内で上昇・下落を繰り返した場合に、マイナスの方向に差が生じ、対象指標は逓減する可能性が高くなります。また、一般に、当該期間が長くなればなるほどその差が大きくなり、対象指標の逓減が強まる特性を持ちます。したがって、当ファンドは、一般的に中長期の投資には向かず、比較的短期間の投資に向く金融商品です。また、原指標に連動するファンドに比べ、当ファンドでは利益・損失の額が大きくなることにも注意が必要です。

【「日経平均ダブルインバース・インデックス」とファンドの基準価額の乖離に関する注意点】

ファンドの基準価額の変動率と日経平均ダブルインバース・インデックスの変動率とを一致させることを目指しますが、信託報酬、売買委託手数料、監査費用等の費用負担、追加設定・一部解約の影響、日経平均株価の値動きと日経平均先物の値動きの差異等の影響により、基準価額の変動率を日経平均ダブルインバース・インデックスの変動率と一致させることをお約束できるものではありません。

平成28年3月24日

各 位

会社名 大和証券投資信託委託株式会社  
代表者名 代表取締役社長 白 川 真  
(コード番号 1367)  
問合せ先 経営企画部 近 藤 龍 一 郎  
(TEL. 03-5555-4946)

『ダイワ上場投信－TOPIXレバレッジ(2倍)指数』  
に関する日々の開示事項

1. 『ダイワ上場投信－TOPIXレバレッジ(2倍)指数』の上場受益権口数  
(平成28年3月23日 現在)

420,000 口

2. 『ダイワ上場投信－TOPIXレバレッジ(2倍)指数』の純資産総額  
(平成28年3月23日 現在)

3,710,724,922 円

3. 『ダイワ上場投信－TOPIXレバレッジ(2倍)指数』の一口あたりの純資産額  
(平成28年3月23日 現在)

8,835.06 円

4. 『ダイワ上場投信－TOPIXレバレッジ(2倍)指数』の一口あたりの純資産額と  
『TOPIXレバレッジ(2倍)指数』の終値の変動率に係る乖離率  
(平成28年3月23日 現在)

-0.78 %

●「TOPIXレバレッジ(2倍)指数」に内在する性質に関する注意点

対象指標とする「TOPIXレバレッジ(2倍)指数」は原指標の「TOPIX」の変動率の「2倍」の値動きになる指数で、「TOPIX」の1日の変化率(前日終値と当日終値とを比較して算出)を「2倍」したものを前日の指数値に乗じて算出されます。指標と原指標は完全な正相関ではないため、複数日以上での計算期間では、複利効果のため指数値は一般的に「TOPIX」の変動率の「2倍」とはならず、計算上、差が生じます。この差は当該期間中の「TOPIX」の値動きによって変化し、プラスの方向にもマイナスの方向にもどちらにも生じる可能性があります。一般に、「TOPIX」の値動きが一定の範囲内で上昇・下落を繰り返した場合に、マイナスの方向に差が生じ、対象指標は逓減する可能性が高くなります。また、一般に、当該期間が長くなればなるほどその差が大きくなり、対象指標の逓減が強まる特性を持ちます。したがって、当ファンドは、一般的に中長期の投資には向かず、比較的短期間の投資に向く金融商品です。また、原指標に連動するファンドに比べ、当ファンドでは利益・損失の額が大きくなることにも注意が必要です。

【「TOPIXレバレッジ(2倍)指数」とファンドの基準価額の乖離に関する注意点】

ファンドの基準価額の変動率とTOPIXレバレッジ(2倍)指数の変動率とを一致させることを目指しますが、信託報酬、売買委託手数料、監査費用等の費用負担、追加設定・一部解約の影響、TOPIXの値動きとTOPIX先物の値動きの差異等の影響により、基準価額の変動率をTOPIXレバレッジ(2倍)指数の変動率と一致させることをお約束できるものではありません。

平成28年3月24日

各 位

会社名 大和証券投資信託委託株式会社  
代表者名 代表取締役社長 白 川 真  
(コード番号 1368)  
問合せ先 経営企画部 近 藤 龍 一 郎  
(TEL. 03-5555-4946)

『ダイワ上場投信－TOPIXダブルインバース(-2倍)指数』  
に関する日々の開示事項

1. 『ダイワ上場投信－TOPIXダブルインバース(-2倍)指数』の上場受益権口数  
(平成28年3月23日 現在)

**180,000 口**

2. 『ダイワ上場投信－TOPIXダブルインバース(-2倍)指数』の純資産総額  
(平成28年3月23日 現在)

**1,451,585,933 円**

3. 『ダイワ上場投信－TOPIXダブルインバース(-2倍)指数』の一口あたりの純資産額  
(平成28年3月23日 現在)

**8,064.37 円**

4. 『ダイワ上場投信－TOPIXダブルインバース(-2倍)指数』の一口あたりの純資産額と  
『TOPIXダブルインバース(-2倍)指数』の終値の変動率に係る乖離率  
(平成28年3月23日 現在)

**0.78 %**

●「TOPIXダブルインバース(-2倍)指数」に内在する性質に関する注意点

対象指標とする「TOPIXダブルインバース(-2倍)指数」は原指標の「TOPIX」の変動率の「-2倍」(マイナス2倍)の値動きになる指数で、「TOPIX」の1日の変化率(前日終値と当日終値とを比較して算出)を「-2倍」したものを前日の指数値に乗じて算出されます。指標と原指標は完全な逆相関ではないため、複数日以上計算期間では、複利効果のため指数値は一般的に「TOPIX」の変動率の「-2倍」とはならず、計算上、差が生じます。この差は当該期間中の「TOPIX」の値動きによって変化し、プラスの方向にもマイナスの方向にもどちらにも生じる可能性があります。一般に、「TOPIX」の値動きが一定の範囲内で上昇・下落を繰り返した場合に、マイナスの方向に差が生じ、対象指標は逓減する可能性が高くなります。また、一般に、当該期間が長くなればなるほどその差が大きくなり、対象指標の逓減が強まる特性を持ちます。したがって、当ファンドは、一般的に中長期の投資には向かず、比較的短期間の投資に向く金融商品です。また、原指標に連動するファンドに比べ、当ファンドでは利益・損失の額が大きくなることにも注意が必要です。

【「TOPIXダブルインバース(-2倍)指数」とファンドの基準価額の乖離に関する注意点】

ファンドの基準価額の変動率とTOPIXダブルインバース(-2倍)指数の変動率とを一致させることを目指しますが、信託報酬、売買委託手数料、監査費用等の費用負担、追加設定・一部解約の影響、TOPIXの値動きとTOPIX先物の値動きの差異等の影響により、基準価額の変動率をTOPIXダブルインバース(-2倍)指数の変動率と一致させることをお約束できるものではありません。

平成28年3月24日

各 位

会社名 大和証券投資信託委託株式会社  
代表者名 代表取締役社長 白 川 真  
(コード番号 1456)  
問合せ先 経営企画部 近 藤 龍 一 郎  
(TEL. 03-5555-4946)

『ダイワ上場投信－日経平均インバース・インデックス』  
に関する日々の開示事項

1. 『ダイワ上場投信－日経平均インバース・インデックス』の上場受益権口数  
(平成28年3月23日 現在)

**2,833,000 口**

2. 『ダイワ上場投信－日経平均インバース・インデックス』の純資産総額  
(平成28年3月23日 現在)

**30,727,384,512 円**

3. 『ダイワ上場投信－日経平均インバース・インデックス』の一口あたりの純資産額  
(平成28年3月23日 現在)

**10,846.24 円**

4. 『ダイワ上場投信－日経平均インバース・インデックス』の一口あたりの純資産額と  
『日経平均インバース・インデックス』の終値の変動率に係る乖離率  
(平成28年3月23日 現在)

**0.31 %**



●「日経平均インバース・インデックス」に内在する性質に関する注意点

対象指標とする「日経平均インバース・インデックス」は原指標の「日経平均株価」の変動率の「-1倍」(マイナス1倍)の値動きになる指数で、「日経平均株価」の1日の変化率(前日終値と当日終値とを比較して算出)を「-1倍」したものを前日の指数値に乗じて算出されます。指標と原指標は完全な逆相関ではないため、複数日以上での計算期間では、複利効果のため指数値は一般的に「日経平均株価」の変動率の「-1倍」とはならず、計算上、差が生じます。この差は当該期間中の「日経平均株価」の値動きによって変化し、プラスの方向にもマイナスの方向にもどちらにも生じる可能性があります。一般に、「日経平均株価」の値動きが一定の範囲内で上昇・下落を繰り返した場合、マイナスの方向に差が生じ、対象指標は逓減する可能性が高くなります。また、一般に、当該期間が長くなればなるほどその差が大きくなり、対象指標の逓減が強まる特性を持ちます。したがって、当ファンドは、一般的に中長期の投資には向かず、比較的短期間の投資に向く金融商品です。

【「日経平均インバース・インデックス」とファンドの基準価額の乖離に関する注意点】

ファンドの基準価額の変動率と日経平均インバース・インデックスの変動率とを一致させることを目指しますが、信託報酬、売買委託手数料、監査費用等の費用負担、追加設定・一部解約の影響、日経平均株価の値動きと日経平均先物の値動きの差異等の影響により、基準価額の変動率を日経平均インバース・インデックスの変動率と一致させることをお約束できるものではありません。

平成28年3月24日

各 位

会社名 大和証券投資信託委託株式会社  
代表者名 代表取締役社長 白 川 真  
(コード番号 1457)  
問合せ先 経営企画部 近 藤 龍 一 郎  
(TEL. 03-5555-4946)

『ダイワ上場投信－TOPIXインバース(-1倍)指数』  
に関する日々の開示事項

1. 『ダイワ上場投信－TOPIXインバース(-1倍)指数』の上場受益権口数  
(平成28年3月23日 現在)

**530,000 口**

2. 『ダイワ上場投信－TOPIXインバース(-1倍)指数』の純資産総額  
(平成28年3月23日 現在)

**5,812,134,576 円**

3. 『ダイワ上場投信－TOPIXインバース(-1倍)指数』の一口あたりの純資産額  
(平成28年3月23日 現在)

**10,966.29 円**

4. 『ダイワ上場投信－TOPIXインバース(-1倍)指数』の一口あたりの純資産額と  
『TOPIXインバース(-1倍)指数』の終値の変動率に係る乖離率  
(平成28年3月23日 現在)

**0.39 %**

●「TOPIXインバース(-1倍)指数」に内在する性質に関する注意点

対象指標とする「TOPIXインバース(-1倍)指数」は原指標の「TOPIX」の変動率の「-1倍」(マイナス1倍)の値動きになる指数で、「TOPIX」の1日の変化率(前日終値と当日終値とを比較して算出)を「-1倍」したものを前日の指数値に乗じて算出されます。指標と原指標は完全な逆相関ではないため、複数日以上での計算期間では、複利効果のため指数値は一般的に「TOPIX」の変動率の「-1倍」とはならず、計算上、差が生じます。この差は当該期間中の「TOPIX」の値動きによって変化し、プラスの方向にもマイナスの方向にもどちらにも生じる可能性があります。一般に、「TOPIX」の値動きが一定の範囲内で上昇・下落を繰り返した場合に、マイナスの方向に差が生じ、対象指標は逓減する可能性が高くなります。また、一般に、当該期間が長くなればなるほどその差が大きくなり、対象指標の逓減が強まる特性を持ちます。したがって、当ファンドは、一般的に中長期の投資には向かず、比較的短期間の投資に向く金融商品です。

【「TOPIXインバース(-1倍)指数」とファンドの基準価額の乖離に関する注意点】

ファンドの基準価額の変動率とTOPIXインバース(-1倍)指数の変動率とを一致させることを目指しますが、信託報酬、売買委託手数料、監査費用等の費用負担、追加設定・一部解約の影響、TOPIXの値動きと日経平均先物の値動きの差異等の影響により、基準価額の変動率をTOPIXインバース(-1倍)指数の変動率と一致させることをお約束できるものではありません。

平成28年3月24日

各 位

会社名 大和証券投資信託委託株式会社  
代表者名 代表取締役社長 白 川 真  
(コード番号 1464)  
問合せ先 経営企画部 近 藤 龍 一 郎  
(TEL. 03-5555-4946)

『ダイワ上場投信－JPX日経400レバレッジ・インデックス』  
に関する日々の開示事項

1. 『ダイワ上場投信－JPX日経400レバレッジ・インデックス』の上場受益権口数  
(平成28年3月23日 現在)

230,000 口

2. 『ダイワ上場投信－JPX日経400レバレッジ・インデックス』の純資産総額  
(平成28年3月23日 現在)

1,622,395,240 円

3. 『ダイワ上場投信－JPX日経400レバレッジ・インデックス』の一口あたりの純資産額  
(平成28年3月23日 現在)

7,053.89 円

4. 『ダイワ上場投信－JPX日経400レバレッジ・インデックス』の一口あたりの純資産額と  
『JPX日経400レバレッジ・インデックス』の終値の変動率に係る乖離率  
(平成28年3月23日 現在)

-0.94 %

●「JPX日経400レバレッジ・インデックス」に内在する性質に関する注意点

対象指標とする「JPX日経400レバレッジ・インデックス」は原指標の「JPX日経インデックス400」の変動率の「2倍」の値動きになる指数で、「JPX日経インデックス400」の1日の変化率（前日終値と当日終値とを比較して算出）を「2倍」したものを前日の指数値に乗じて算出されます。指標と原指標は完全な正相関ではないため、複数日以上 of 計算期間では、複利効果のため指数値は一般的に「JPX日経インデックス400」の変動率の「2倍」とはならず、計算上、差が生じます。この差は当該期間中の「JPX日経インデックス400」の値動きによって変化し、プラスの方向にもマイナスの方向にもどちらにも生じる可能性があります。一般に、「JPX日経インデックス400」の値動きが一定の範囲内で上昇・下落を繰り返した場合に、マイナスの方向に差が生じ、対象指標は逓減する可能性が高くなります。また、一般に、当該期間が長くなればなるほどその差が大きくなり、対象指標の逓減が強まる特性を持ちます。したがって、当ファンドは、一般的に中長期の投資には向かず、比較的短期間の投資に向く金融商品です。また、原指標に連動するファンドに比べ、当ファンドでは利益・損失の額が大きくなることにも注意が必要です。

【「JPX日経400レバレッジ・インデックス」とファンドの基準価額の乖離に関する注意点】

ファンドの基準価額の変動率とJPX日経400レバレッジ・インデックスの変動率とを一致させることを目指しますが、信託報酬、売買委託手数料、監査費用等の費用負担、追加設定・一部解約の影響、JPX日経インデックス400の値動きとJPX日経インデックス400先物の値動きの差異等の影響により、基準価額の変動率をJPX日経400レバレッジ・インデックスの変動率と一致させることをお約束できるものではありません。

平成28年3月24日

各 位

会社名 大和証券投資信託委託株式会社  
代表者名 代表取締役社長 白 川 真  
(コード番号 1465)  
問合せ先 経営企画部 近 藤 龍 一 郎  
(TEL. 03-5555-4946)

『ダイワ上場投信－JPX日経400インバース・インデックス』  
に関する日々の開示事項

1. 『ダイワ上場投信－JPX日経400インバース・インデックス』の上場受益権口数  
(平成28年3月23日 現在)

**40,000 口**

2. 『ダイワ上場投信－JPX日経400インバース・インデックス』の純資産総額  
(平成28年3月23日 現在)

**429,933,490 円**

3. 『ダイワ上場投信－JPX日経400インバース・インデックス』の一口あたりの純資産額  
(平成28年3月23日 現在)

**10,748.34 円**

4. 『ダイワ上場投信－JPX日経400インバース・インデックス』の一口あたりの純資産額と  
『JPX日経400インバース・インデックス』の終値の変動率に係る乖離率  
(平成28年3月23日 現在)

**0.47 %**

●「JPX日経400インバース・インデックス」に内在する性質に関する注意点

対象指標とする「JPX日経400インバース・インデックス」は原指標の「JPX日経インデックス400」の変動率の「-1倍」(マイナス1倍)の値動きになる指数で、「JPX日経インデックス400」の1日の変化率(前日終値と当日終値とを比較して算出)を「-1倍」したものを前日の指数値に乗じて算出されます。指標と原指標は完全な逆相関ではないため、複数日以上での計算期間では、複利効果のため指数値は一般的に「JPX日経インデックス400」の変動率の「-1倍」とはならず、計算上、差が生じます。この差は当該期間中の「JPX日経インデックス400」の値動きによって変化し、プラスの方向にもマイナスの方向にもどちらにも生じる可能性があります。一般に、「JPX日経インデックス400」の値動きが一定の範囲内で上昇・下落を繰り返した場合に、マイナスの方向に差が生じ、対象指標は逓減する可能性が高くなります。また、一般に、当該期間が長くなればなるほどその差が大きくなり、対象指標の逓減が強まる特性を持ちます。したがって、当ファンドは、一般的に中長期の投資には向かず、比較的短期間の投資に向く金融商品です。

【「JPX日経400インバース・インデックス」とファンドの基準価額の乖離に関する注意点】

ファンドの基準価額の変動率とJPX日経400インバース・インデックスの変動率とを一致させることを目指しますが、信託報酬、売買委託手数料、監査費用等の費用負担、追加設定・一部解約の影響、JPX日経インデックス400の値動きとJPX日経インデックス400先物の値動きの差異等の影響により、基準価額の変動率をJPX日経400インバース・インデックスの変動率と一致させることをお約束できるものではありません。

平成28年3月24日

各 位

会社名 大和証券投資信託委託株式会社  
代表者名 代表取締役社長 白 川 真  
(コード番号 1466)  
問合せ先 経営企画部 近 藤 龍 一 郎  
(TEL. 03-5555-4946)

『ダイワ上場投信－JPX日経400ダブルインバース・インデックス』  
に関する日々の開示事項

1. 『ダイワ上場投信－JPX日経400ダブルインバース・インデックス』の上場受益権口数  
(平成28年3月23日 現在)

**77,900 口**

2. 『ダイワ上場投信－JPX日経400ダブルインバース・インデックス』の純資産総額  
(平成28年3月23日 現在)

**842,589,130 円**

3. 『ダイワ上場投信－JPX日経400ダブルインバース・インデックス』の一口あたりの純資産額  
(平成28年3月23日 現在)

**10,816.29 円**

4. 『ダイワ上場投信－JPX日経400ダブルインバース・インデックス』の一口あたりの純資産額と  
『JPX日経400ダブルインバース・インデックス』の終値の変動率に係る乖離率  
(平成28年3月23日 現在)

**0.94 %**



●「JPX日経400ダブルインバース・インデックス」に内在する性質に関する注意点  
対象指標とする「JPX日経400ダブルインバース・インデックス」は原指標の「JPX日経インデックス400」の変動率の「-2倍」(マイナス2倍)の値動きになる指数で、「JPX日経インデックス400」の1日の変化率(前日終値と当日終値とを比較して算出)を「-2倍」したものを前日の指数値に乗じて算出されます。指標と原指標は完全な逆相関ではないため、複数日以上  
の計算期間では、複利効果のため指数値は一般的に「JPX日経インデックス400」の変動率の「-2倍」とはならず、計算上、差が生じます。この差は当該期間中の「JPX日経インデックス400」の値動きによって変化し、プラスの方向にもマイナスの方向にもどちらにも生じる可能性がありますが、一般に、「JPX日経インデックス400」の値動きが一定の範囲内で上昇・下落を繰り返した場合に、マイナスの方向に差が生じ、対象指標は逡減する可能性が高くなります。また、一般に、当該期間が長くなればなるほどその差が大きくなり、対象指標の逡減が強まる特性を持ちます。したがって、当ファンドは、一般的に中長期の投資には向かず、比較的短期間の投資に向く金融商品です。また、原指標に連動するファンドに比べ、当ファンドでは利益・損失の額が大きくなることにも注意が必要です。

【「JPX日経400ダブルインバース・インデックス」とファンドの基準価額の乖離に関する注意点】  
ファンドの基準価額の変動率とJPX日経400ダブルインバース・インデックスの変動率とを一致させることを目指しますが、信託報酬、売買委託手数料、監査費用等の費用負担、追加設定・一部解約の影響、JPX日経インデックス400の値動きとJPX日経インデックス400先物の値動きの差異等の影響により、基準価額の変動率をJPX日経400ダブルインバース・インデックスの変動率と一致させることをお約束できるものではありません。